

*子どものための読書環境整備事業（情報図書館司書派遣モデル事業）

平成18年度 対象校	大麻小学校	文京台小学校	江別小学校
---------------	-------	--------	-------

（モデル校）
大麻小学校で
の活動



（モデル校）
文京台小学校
での活動



（モデル校）
江別小学校で
の活動



(仮称) 学校図書館支援センター推進構想

現状

学校図書館の機能

- 読書センター機能(児童生徒の豊かな心の育成)
 - 学習情報センター機能(児童生徒の自発的、主体的な学習活動の支援)
- ⇒学校教育の中核的な役割を担う。

司書教諭の役割

児童生徒の教育的見地から、学校図書館を活用した教育活動や読書活動の中心的な役割を担う。

しかし、司書教諭は、図書の選定・収集などに追われ、十分な役割を果たせないといった状況にある。

背景

子ども読書活動の推進

「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(平成14年8月閣議決定)の策定等

文字・活字文化振興法

司書教諭の人的体制の整備、学校図書館の図書資料の充実及び情報化の推進等の物的条件の整備等(第8条第2項)

中央教育審議会の指摘

学校図書館は、子どもたちの主体的な学習を支えるために欠くことのできないものであり、その充実を図る必要がある。

学校図書館の機能強化を図ることが急務

情報図書館本館内(仮定)に「**学校図書館支援センター**」を置く。

「**学校図書館支援スタッフ**」(支援センターの中核的な役割を担う人材として配置)による学校図書館支援

- 学校図書館間の連携に向けた支援
- 各学校の学校図書館の運営に向けた支援
- 図書の選定・収集、資料の組織化等の支援

各学校に学校図書館補助員を配置し、「学校図書館支援スタッフ」との連携・協力の下、学校図書館の機能の強化・充実を図る。